

愛知県環境影響評価審査会会議録

- 1 日時 平成27年4月20日（月）午後4時から午後4時35分まで
- 2 場所 愛知県東大手庁舎 1階 あいち環境学習プラザ セミナー室
- 3 議事
 - (1) 会長の選任について
 - (2) 東三河都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）（仮称）豊橋田原ごみ処理施設整備事業に係る計画段階環境配慮書について
 - (3) その他
- 4 出席者
委員19名、説明のために出席した職員13名、都市計画決定権者5名
- 5 傍聴人 5名
- 6 会議内容
 - (1) 開会
 - (2) 議事
 - ア 会長の選任について
 - ・ 会長について、大東会長が互選により選出された。
 - ・ 会議録の署名について、大東会長が東海林委員と中川委員を指名した。
 - ・ 会長代理について、大東会長が松尾委員を指名した。
 - イ 東三河都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）（仮称）豊橋田原ごみ処理施設整備事業に係る計画段階環境配慮書について
 - ・ 資料2及び参考資料3について、事務局から説明があった。
 - ・ 資料3について、二宮部会長から報告があった。

<質疑応答>

- 【片山委員】部会報告において、「騒音及び振動」や「地盤」についての意見があるが、ごみ処理施設であるため、「悪臭」について問題ないか。
- 【事務局】今回は施設更新であり、現有施設で苦情がないことなどから、特に問題ないと考える。また、配慮書段階であり、回避・低減すべき重大な環境影響でもないと考える。
- 【大東会長】その他に意見はないか。
(委員から意見等はなし)
- 【大東会長】資料2の部会報告の内容をもって審査会から知事への答申とすることと

してよろしいか。

(委員から意見等はなし)

【大東会長】異議なしとされたので、部会報告の内容でもって審査会から知事への答申とする。

- ・ 資料3の「東三河都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）（仮称）豊橋田原ごみ処理施設整備事業に係る計画段階環境配慮書に関する部会報告」を審査会答申とすることで合意し、別紙のとおり答申した。

ウ その他

- ・ 特になし。

(3) 閉会

平成27年4月20日

愛知県知事

大村秀章 殿

愛知県環境影響評価審査会

会長 大東 憲



東三河都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）（仮称）豊橋田原

ごみ処理施設整備事業に係る計画段階環境配慮書について（答申）

平成27年3月3日付け26環活第257-3号の諮問については、別添のとおり答申
します。

東三河都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）（仮称）豊橋田原
ごみ処理施設整備事業に係る計画段階環境配慮書に対する答申

はじめに

東三河都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）（仮称）豊橋田原ごみ処理施設整備事業に係る計画段階環境配慮書（以下「配慮書」という。）について、環境の保全の見地から慎重に検討を行った。

平成25年4月から導入された計画段階環境配慮書手続は、可能な限り早期の段階において、できる限り位置等の複数案を設定した上で、環境の保全の見地からの検討を加えることで、重大な環境影響についてより柔軟な環境保全措置の実施を可能とするためのものであり、その段階で収集された環境情報や環境配慮の検討内容が、その後の手続において効果的に活用されることが重要である。

このため、都市計画決定権者は、以下の事項について十分に検討した上で、事業計画を策定するとともに、環境影響評価方法書（以下「方法書」という。）以降の図書を作成する必要がある。

1 全般的事項

- (1) 事業計画の策定に当たっては、環境への負荷をできる限り回避、低減するよう努めること。
- (2) 事業実施想定区域の概ねの位置を決定した経緯及び配慮書において設定された複数案を単一案に絞り込んだ経緯をわかりやすく示すこと。
- (3) 既存のごみ処理施設の解体撤去工事計画の策定に当たっては、慎重な検討を行い、その結果を踏まえ、適切に環境影響評価の項目を選定すること。

2 騒音及び振動

事業実施想定区域の近隣に住居が存在することから、施設の配置等の検討に当たっては、特に施設の稼働に伴う騒音及び振動の環境影響に配慮すること。

3 地盤

事業実施想定区域のうち東案については、谷筋を埋めて造成された土地を含むことから、事業実施区域の位置の検討に当たっては、地盤の安定性についても配慮すること。

4 その他

方法書以降の図書の作成に当たっては、住民等の意見に配慮するとともに、わかりやすい図書となるよう努めること。

検 討 の 経 緯

年 月 日	会 議	備 考
平成27年 3月 3日	審 査 会	知事からの諮問 配慮書の内容の検討 部会の設置及び付託
平成27年 3月24日	部 会	配慮書の内容の検討 関係市長意見の検討
平成27年 4月13日	部 会	配慮書の内容の検討 部会報告の検討
平成27年 4月20日	審 査 会	配慮書の内容の検討 関係市長意見の検討 部会報告 答申の検討 知事への答申

愛知県環境影響評価審査会委員

	生田 京子	名城大学理工学部准教授
	井上 隆信	豊橋技術科学大学大学院工学研究科教授
	大石 弥幸	大同大学情報学部教授
	片山 直美	名古屋女子大学家政学部教授
	酒卷 史郎	名城大学理工学部教授
◎	大東 憲二	大同大学情報学部教授
	武田 美恵	愛知工業大学工学部講師
	田代 むつみ	名古屋大学未来社会創造機構特任講師
	谷村 篤	情報・システム研究機構国立極地研究所教授
	谷脇 弘茂	藤田保健衛生大学医学部講師
	東海林 孝幸	豊橋技術科学大学大学院工学研究科講師
	富田 寿代	鈴鹿大学国際人間科学部教授
	中川 弥智子	名古屋大学大学院生命農学研究科准教授
	中村 英樹	名古屋大学大学院環境学研究科教授
	那須 民江	中部大学生命健康科学部教授
	夏原 由博	名古屋大学大学院環境学研究科教授
	成瀬 一郎	名古屋大学エコトピア科学研究所教授
	西田 佐知子	名古屋大学博物館准教授
	二宮 善彦	中部大学工学部教授
	橋本 啓史	名城大学農学部助教
	櫃田 珠実	名古屋芸術大学デザイン学部教授
	葉山 嘉一	日本大学生物資源科学部准教授
	増田 理子	名古屋工業大学大学院工学研究科准教授
○	松尾 直規	中部大学工学部教授
	宮崎 多恵子	三重大学大学院生物資源学研究科准教授
	山澤 弘実	名古屋大学大学院工学研究科教授
	山田 佳廣	三重大学大学院生物資源学研究科教授
	吉永 美香	名城大学理工学部准教授

◎会長 ○会長代理

(敬称略、五十音順)